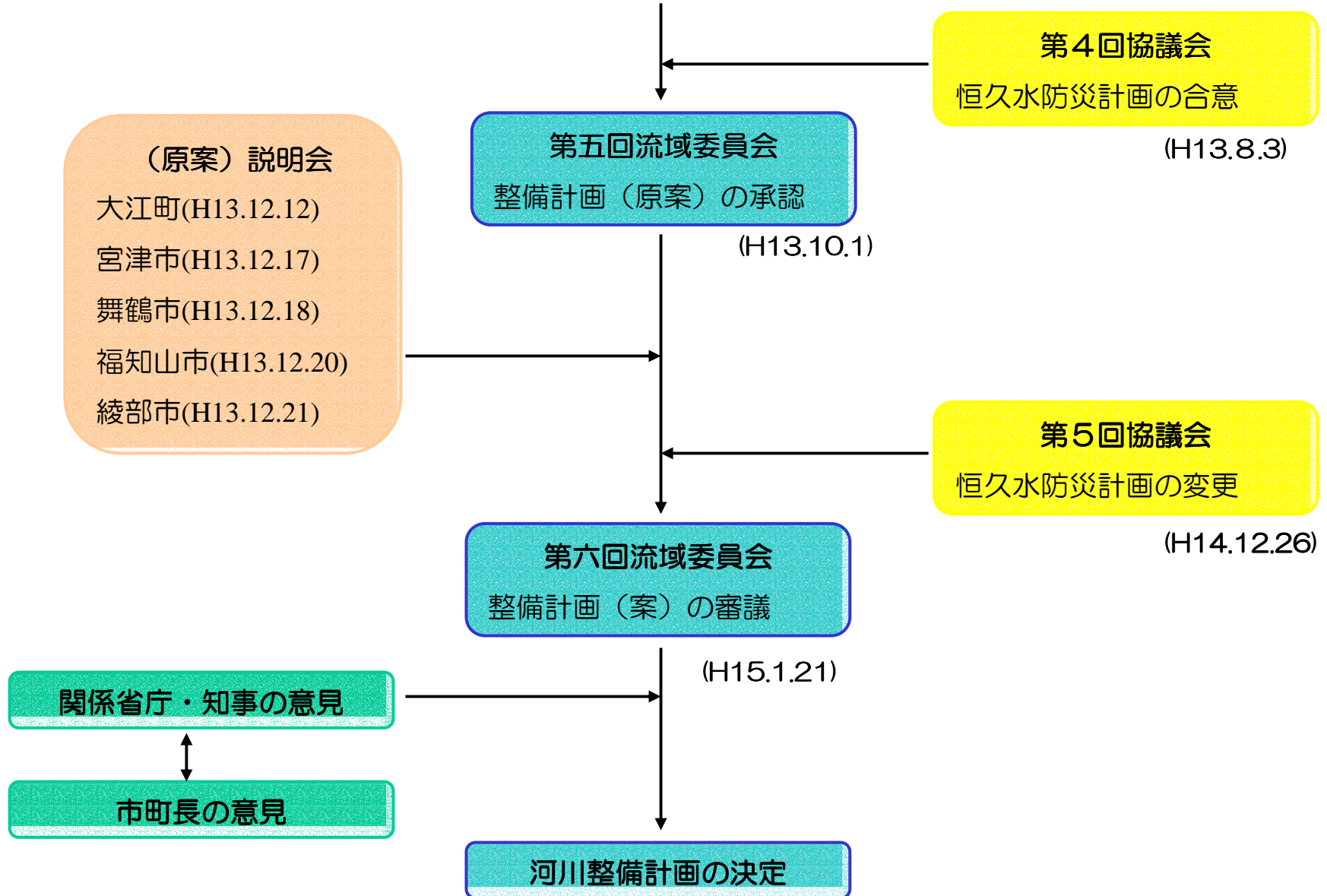


河川整備計画の策定手続き



大江町 実施状況

◆日時

H13_12/12

◆参加数

167名

「主な意見」



- ◆輪中堤と宅地嵩上げについて理解できない、連続堤防整備に変更してほしい。
- ◆地域水防災計画の堤防を想定して圃場整備を実施した。この整備計画はそのような地域の具体的な事情をどう議論してきたのか。
- ◆上下流域のバランスの取れた工事計画を特に配慮してほしい。
- ◆町の良さである田園風景が損なわぬような最小限の対策でよい。

宮津市 実施状況

◆日時

H13_12/17

◆参加数

39名

「主な意見」

- ◆昭和57年規模以上の洪水も考えた上で、治水の検討が必要。
- ◆宮津地域は、このまま30年間何もなかったら放置するのか。
- ◆沿川利用(採石土砂)に、規制・要請といった方法はないのか。
- ◆河口部対策(砂州の掘削など)は行わないのか。
- ◆流域の森林保全なども由良川の治水対策として必要ではないか。



舞鶴市 実施状況

◆日時

H13_12/18

◆参加数

62名



「主な意見」

- ◆昭和28年のような洪水で堤防が生かされるのかが心配である。
- ◆宅地を守るのは大事だが、農地を潰して堤防を造ることは反対。
- ◆堤防で農地も守ってほしい。 ◆農地を潰してでも堤防をしてほしい。
- ◆河川敷内の樹木等の管理(伐採など)も必要ではないのか。
- ◆将来的なこと(土地造成など)を思うと、なぜ下流地域は輪中堤でなければならないのか。

福知山市 実施状況

◆日時

H13_12/20

◆参加数

122名

「主な意見」

- ◆無堤地域の早期、堤防の整備を進めてほしい。
- ◆バイパス(放水路)の計画を図り、由良川の洪水を早く海へ出してほしい。
- ◆河川と道路や他機関の事業が一体となった整備を計画してほしい。
- ◆堤防整備の後には、内水処理の対策も図ってほしい



綾部市 実施状況

◆日時

H13_12/21

◆参加数

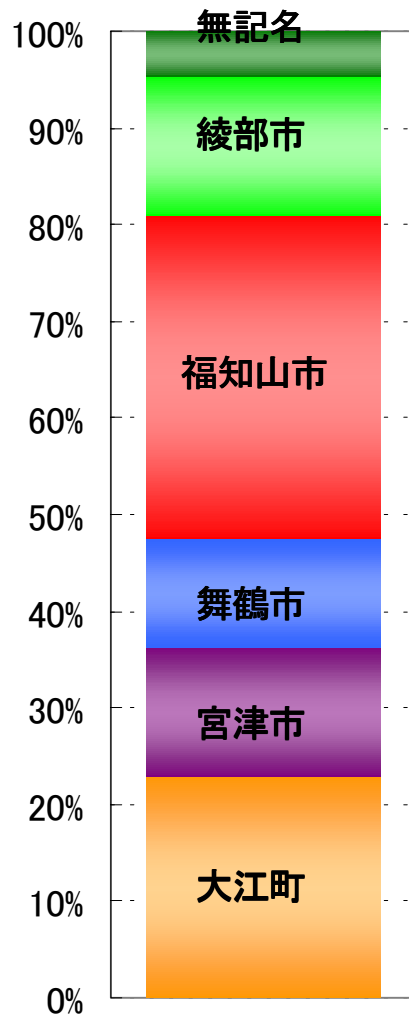
50名

「主な意見」

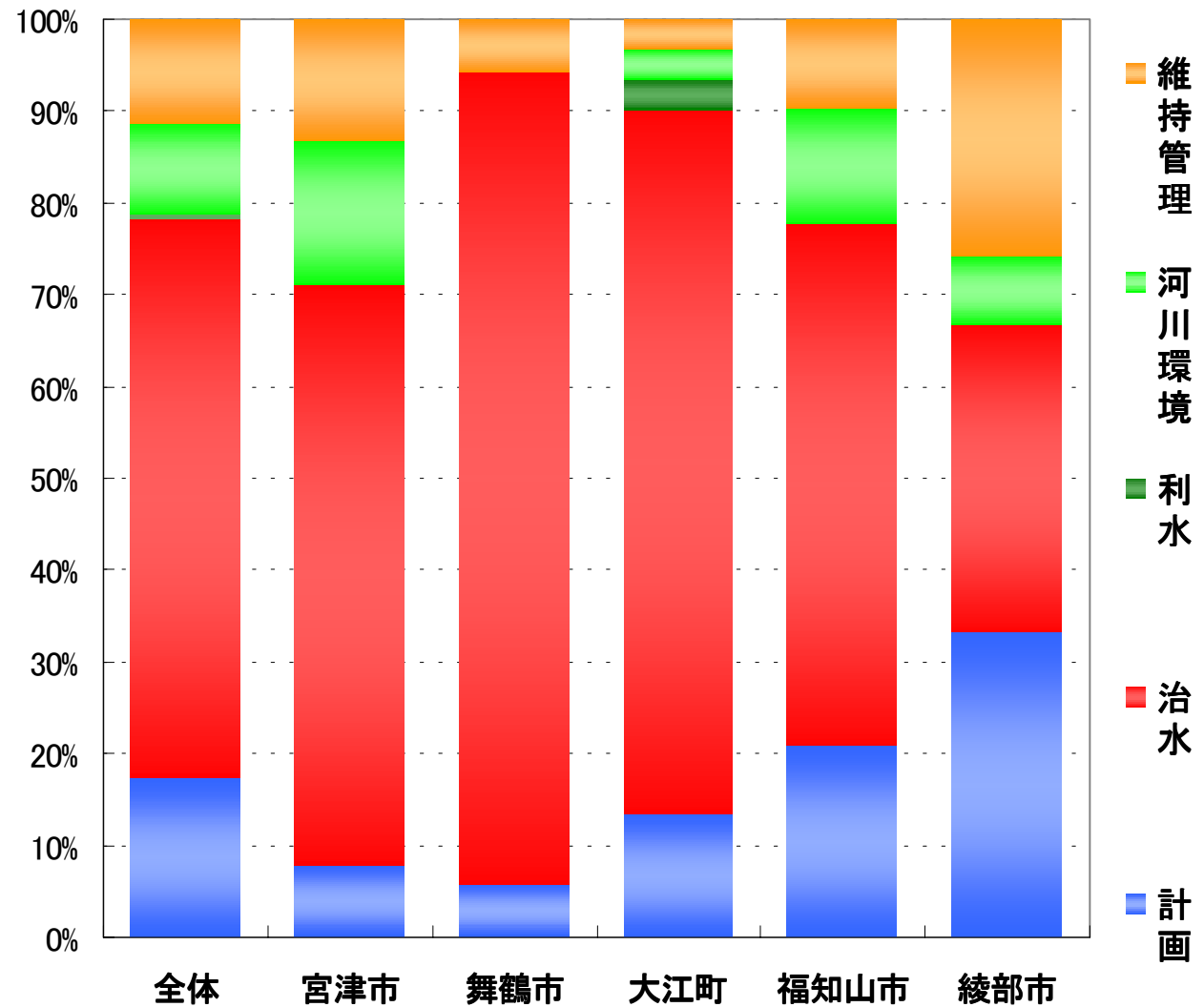
- ◆堤防整備と併せて、内水対策（排水ポンプ施設）を計画してほしい。
- ◆河川や気象情報に基づいた樋門操作によって、内水被害を防止できないのか。
- ◆河川敷内にある樹木等の伐採処理をしてほしい。
- ◆施設整備だけでなく、流域住民全体への親水政策の構築をすべきではないか。



意見の集約数



地域毎の分野

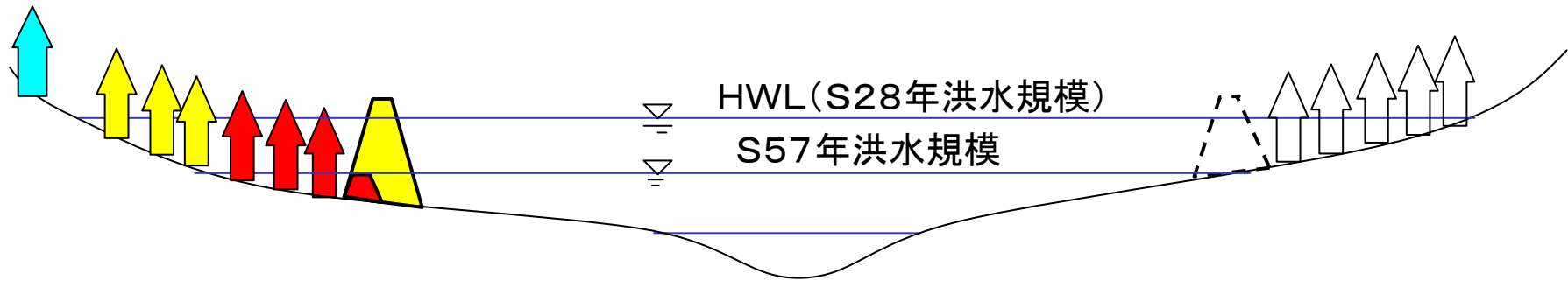


意見集約184件の中で、最も「治水関係」に多くの意見があり、「治水関係」の中でも「治水事業の促進」が特に意見が多かった。

治水対策に関する説明会意見の抜粋

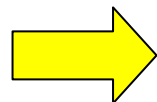
- ・ 農地の取り扱い 農地を潰さないでほしい。
農地は潰れても築堤をしてほしい。
- ・ 治水施設について 連続堤計画に変更してほしい。
必要最小限の対策でよい。
(無施策地区) なぜ何も施策がないのか。
ダム、放水路、河道掘削など代替案。
- ・ 整備にあたっては上下流のバランスに配慮してほしい。
- ・ 28年洪水の様な大きな洪水がきたら堤防が活かされるのか。
- ・ 堤防がもし決壊したら名古屋の二の舞になるのではないか。
- ・ 土地利用に対して 堤外地となる土地の取り扱いはどうなるのか。

下流部治水対策のイメージ

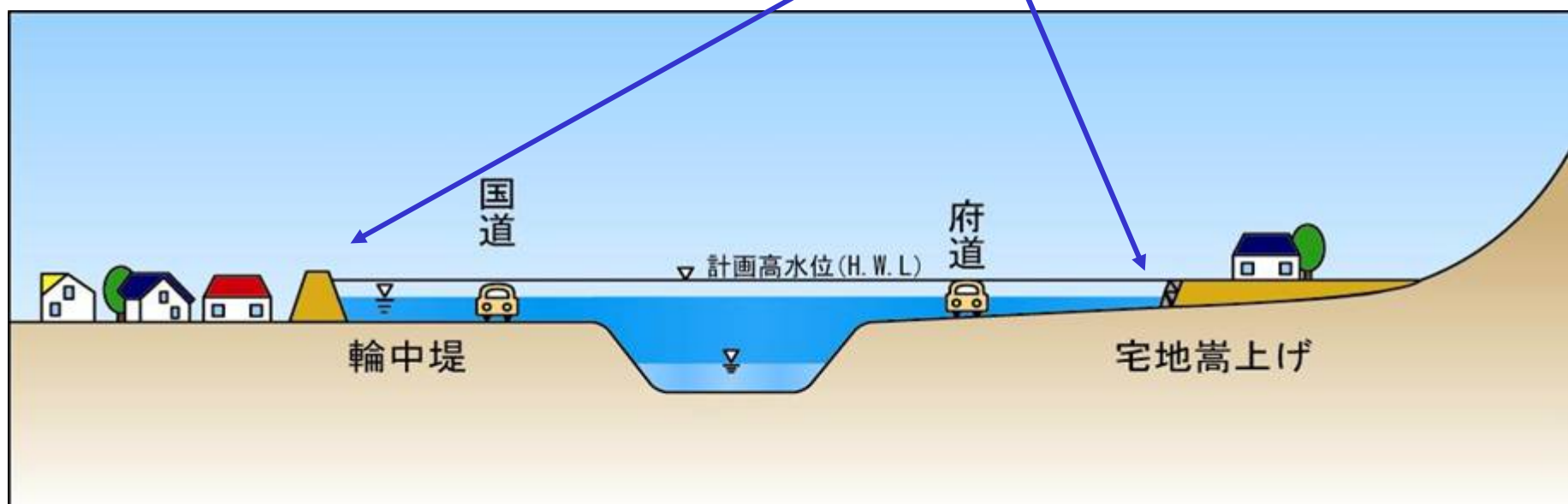


整備手順の見直しについて

① 輪中堤の安全性に対して...



輪中堤・宅地嵩上げとも由良川の長期目標とするHWL (S28年規模) に対応した施設を整備。



整備手順の見直しについて

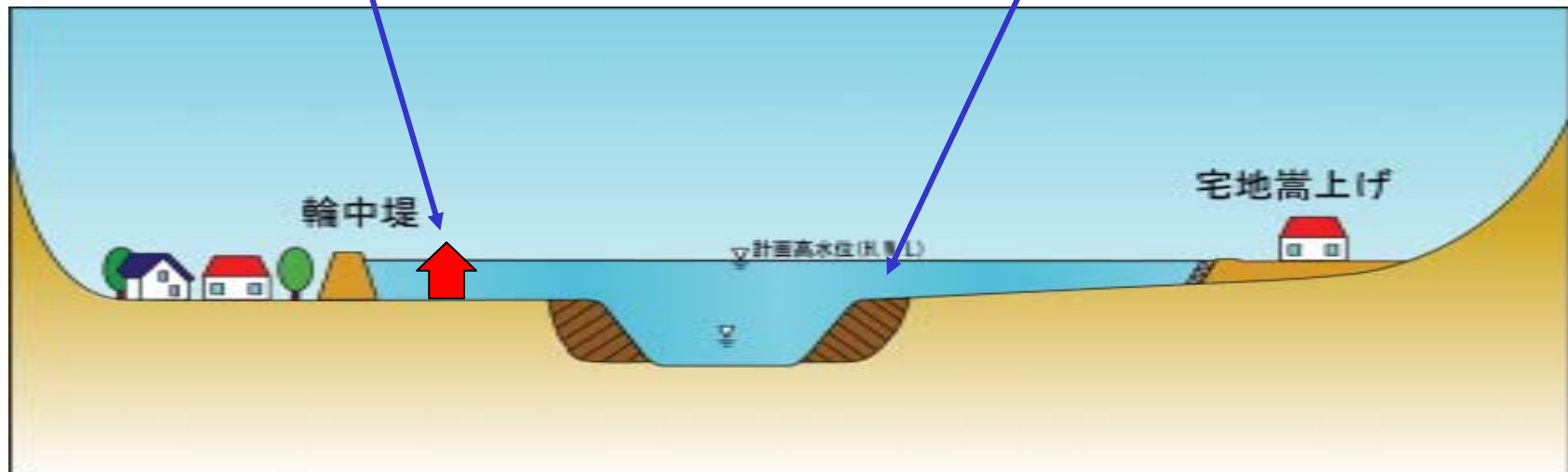
②氾濫区域の確保に対して...

今後、新たに住家浸水を発生させない為に...

洪水を安全に流下させる為に...

氾濫する区域で、新たに浸水の恐れがある住家が建築されないような規制方策が必要。

水防災対策完了後、将来的にその情勢に応じて、洪水が安全に流下できる河道を確保していく。



土地利用規制の実施方針について



水防災対策特定河川事業では...

一部区域の氾濫の許容を前提とし、住家を輪中堤の築造、宅地の嵩上げ等の方式で洪水による氾濫から防御する等により、より効果的かつ効率的な治水対策を促進する。

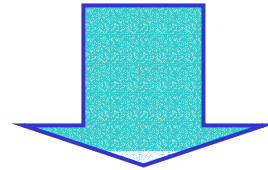
氾濫を許容する区域については、新たな住家が立地しないように条例等で一定の規制をかけることにより洪水に対する安全性を確保する。

水防災対策の実施イメージ

法線未提示地区		法線提示地区
今後の事業展開に際して 防御対象となる家屋を 新たに発生させない。	求める効果	輪中堤等対策を実施後、 堤外に新たに浸水する 住家が建たないこと。
HWL (S28年規模)	誘導の高さ	HWL (S28年規模)
協議会による指導、 情報発信など	誘導の方法	条例等による規制

地区別の整備優先度について

- 事業は原則として、住家が浸水しやすい（相対的に地盤が低い）地区から順番に整備を進めていく。



当面（河川整備計画）は、段階的整備目標とする昭和57年洪水規模で、住家浸水の恐れがある地区を対象とする。

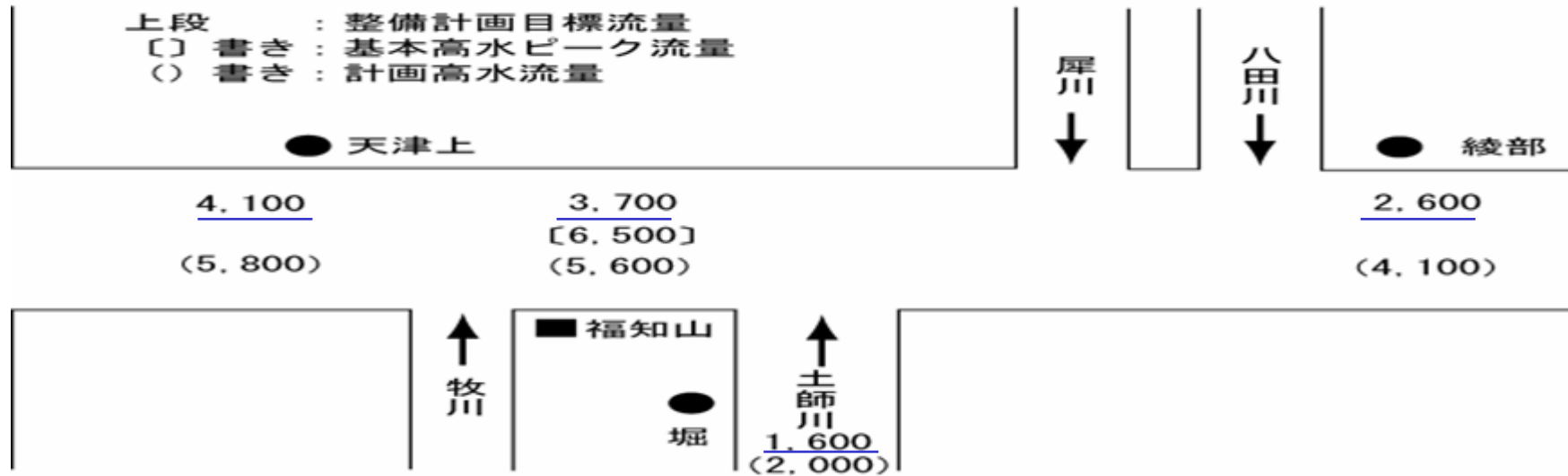
整備順序は、浸水深の他、関連事業との連携や地元合意の状況等を考慮する。

地区別施策予定区間

大江町				舞鶴市			
左右岸	場 所		整備内容	左右岸	場 所		整備内容
左岸	高津江地先	16.6k付近	宅地嵩上げ	左岸	大川地先	7.6k付近	宅地嵩上げ
左岸	三河地先	18.6k付近	宅地嵩上げ	左岸	大川地先	8.0～9.4k付近	輪中堤
左岸	北有路地先	20.4～21.4k付近	輪中堤	左岸	志高地先	10.0～11.8k付近	輪中堤
左岸	河守地先	23.2～26.0k付近	輪中堤	左岸	地頭地先	15.4k付近	宅地嵩上げ
左岸	公庄地先	28.4k付近	宅地嵩上げ	右岸	水間地先	4.0～4.8k付近	輪中堤
右岸	二箇地先	18.0k付近	宅地嵩上げ	右岸	中山地先	5.0～5.4k付近	宅地嵩上げ
右岸	二箇地先	19.6～20.0k付近	宅地嵩上げ	右岸	上東地先	7.8～8.0k付近	輪中堤
右岸	南有路地先	21.2k付近	宅地嵩上げ	右岸	久田美地先	11.2k付近	宅地嵩上げ
右岸	千原地先	24.7～27.4k付近	輪中堤	右岸	桑飼下地先	13.0～13.4k付近	宅地嵩上げ

注) 地区別施策は平成9年度調査結果を基に設定したものであり、今後の災害の発生や新たな調査結果、関係機関との協議及び地域意見を勘案し、内容の変更や新たな河川工事が発生する場合があります。

(旧)



(新)

